

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

令和2年1月15日

協議会名:北広島市地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
<p>公共交通マップの作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月1日に北広島団地線をさんぼまち・東部線として再編したことから、再編内容、時刻、バスの乗り方等を記載したマップを作成 ・対象となる地区(北広島団地地区・東部地区)にマップを全戸配布(12,840部) ・再編当日午前中利用者(200人)に配布 ・バス車内、市役所、北広島駅、エルフィンパーク、団地住民センター等にマップを配置 	A	事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	<ul style="list-style-type: none"> ・マップのうち時刻表以外の部分については、時刻改正後も活用ができるため、次年度以降も活用
<p>出前講座の開催及び情報発信</p> <p>【出前講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校の児童・生徒に対する出前授業(2回) ・北広島団地線再編にあわせて実施する市民説明会におけるバスの乗り方教室の実施(3回) <p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再編内容の周知(対象地区3回)、公共交通便りの発行(全地区1回)による情報発信。 ・公共交通マップにマイ時刻表の欄を作成 	A	事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座については、参加者に直接、伝えることができることから次年度以降も実施 ・公共交通便りにおける町内会回覧を活用した情報発信については、広報と異なり、情報量を多く伝えることができるとともに広く情報を伝えることができることから、次年度以降も実施 ※補助対象期間外に2回公共交通便りを発行 ※補助対象期間外に市民説明会参加者を対象にしたモビリティマネジメントを実施(3回) ※北広島団地線再編にあわせて実施する市民説明会におけるバスの乗り方教室の経費はかからなかった